

# 《秋号》

2016. 10. 15

# あゆみ

Vol. 57

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
 〒540-0006  
 大阪市中央区法円坂一丁目1番35号  
 アネックスパル法円坂内  
 TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661  
 E-mail: info@daishikyoo.or.jp  
 ホームページ: http://www.daishikyoo.or.jp

## みんなであつくりよう! 楽しい思い出!

(社福)大阪府肢体不自由者協会と大阪府肢体不自由児者父母の会連合会では、春夏秋冬、年間を通じてレクリエーションや文化活動、学習会などを開催しています。

私たちは、これらの行事を通じて障害のある方々やその家族が日々、目的をもって楽しく生活できるようお役に立ちたいと考えています。

今年はどこへ行きましたか? これからどこへ出かけましょうか?



防災研修会  
 阿倍野防災センターにて、  
 被災した街並みを体験  
 (H28.6.11)



クリスマス会(友の会)  
 (H27.12.13)



絵を描く会in長居公園  
 (H28.5.8)



2016年度  
 さわやかレクリエーション  
 大阪府設置  
 阿倍野防災センターにて研修会開催  
 (H28.6.11)



宮様杯チャリティボウリング大会  
 (H28.10.2)



日赤会館にて対府要望  
 (H27.12.21)



フレンドシップキャンプ in 休暇村竹野海岸  
 弁天浜にて地引網体験  
 (H28.9.3~4)



雪あそびのついで  
 in 六甲山人工スキー場  
 (H28.2.7)

ともに生きる社会をめざして……

### 第52回 「肢体不自由児者を支援するチャリティバザー」

雨天決行

と き: 11月5日(土) 午前9時30分~午後3時

場 所: 八尾市山城町一丁目第1公園(買物公園)

(近鉄八尾駅西口 徒歩3分)

- ◆主催 大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
- ◆後援 大阪府/(社福)大阪府肢体不自由者協会  
 (社福)大阪府社会福祉協議会/(社福)NHK厚生文化事業団近畿支局  
 (社福)朝日新聞厚生文化事業団/(公財)毎日新聞大阪社会事業団  
 (社福)読売光と愛の事業団/(社福)産経新聞厚生文化事業団

皆様のご来場を  
 心よりお待ちしております。

当連合会では、肢体不自由児者の社会参加を促進し、地域社会のなかで自立し、生きがいのある生活ができるよう各種取り組みを行っています。

その資金をつくるため、関係団体、企業、組合等より物品の寄贈を受け、このチャリティバザーを開催。今年度で52回目の開催となります。

大肢連 バザー事務局:06-6940-4181



## 大肢協 なにわの宮 カフェ事業一周年!!

オーガニックコーヒーと **カフェ シェード ツリー**  
ヘルシーランチのお店 **café shade tree**

なにわの宮就労継続支援B型「café shade tree」は10月1日をもちまして開店1周年を迎えることとなりました。日頃のご愛顧に感謝申し上げます。

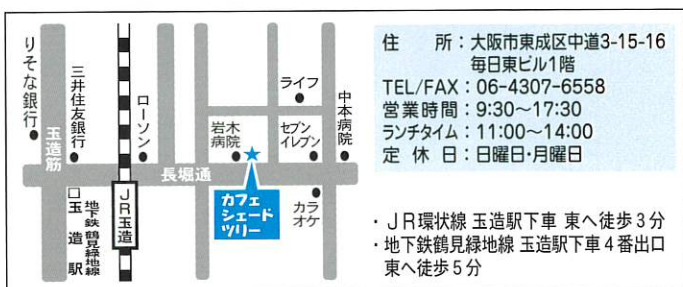
当初は慣れない接客に戸惑う利用者様もいましたが、現在では、「カフェで働けて良かった」と言っていたと、日々いきいきとした表情で仕事をされています。

café shade treeではこれからも、美味しいコーヒー・ヘルシーランチを提供していき、利用者様と共に成長し、地域に愛されるカフェをめざして頑張りたいと思います。



### 【主なイベント内容】

- ・1周年記念割引券配布中
- ・真田丸満喫クーポンイベントに参画中  
(ロコモコ丼真田丸セットを注文の方に六文銭クッキープレゼント)
- ・コーヒーマイスターによるコーヒー教室開催  
11月3日(木)、11月5日(土)



### 大阪府委託事業

NHK厚生文化事業団助成

## フレンドシップキャンプ

9月3日(土)~4日(日)の1泊2日で「NHK厚生文化事業団」の助成を受け、「大阪府受託事業フレンドシップキャンプ」を実施いたしました。



ごはん炊きや魚の調理中

それをみんなで調理して昼食にしました。

今回も行事の進行や参加者の介助に多くのボランティアにご協力いただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今年は昨年までと行先を変更し、兵庫県豊岡市の「休暇村竹野海岸」へ行き、地引網やキャンプファイヤーなどの野外活動を楽しみました。

地引網は炎天下の砂浜で大きな網を全員で必死に引っ張り、沢山の小魚やイカが獲れ、

## 大阪府受託事業

### 日帰りレクリエーション 「トータル観劇(シルク・ドゥ・ソレイユ)」

芸術性の高さと独特のパフォーマンスで、世界中で人気のエンターテインメント集団、シルク・ドゥ・ソレイユ。日本公演最新作「ダイハツ トータル大阪公演」を去る9月11日(日)と9月13日(火)に総勢20組40名の参加者と一緒に体験してきました。

バリアフリーに配慮された特設会場(中之島)で、臨場感のある生演奏とともに様々なアクロバットやパフォーマンスを会場中の観客が息をのんで楽しんでいました。

### 映画鑑賞会「ペット」

ユニバーサルスタジオ制作の映画「ペット」を、10月6日(木)「布施ラインシネマ」(東大阪市)にて上映しました。

当日は160名の方が来場され、熱心に映画を鑑賞されていました。

また、館内を貸切にしたため、集団や静かな空間に馴染みにくい人々も、周囲に気兼ねなく話題の映画を楽しんでおられました。

### 大肢協 ひだまり秋まつり 開催

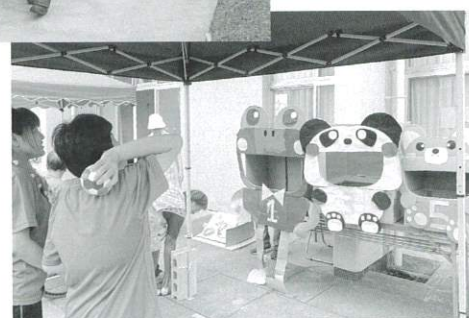
9月17日(土)開催のひだまり秋まつりも今年で4回目となりました。当日は雨の心配もありましたが天候にも恵まれ、多くの地域の方々にお越し頂きました。

今年の屋台は、焼きそば・カレーライス・ポテから・かき氷・アイスコーヒーなどを販売し、ゲームでは玉入れ・輪投げ・くじ引き・スーパーボールすくいを多くの方に楽しんで頂きました。ゲームの屋台では就労B利用者が保護者と共に店番を行い、地域の方との交流を持ちました。

また、館内ではボランティアによる「マジックショー」も行われ大変盛り上がる内容となり、祭りの最後には初めての催しとして「ビンゴゲーム」も行いました。

今年の課題を来年へと繋ぎ、地域に根差したひだまりになれるよう職員一同努力していきたいと思っております。

開催にあたり、多くの保護者・ボランティアの方々にお手伝い頂き誠にありがとうございました。



守口障害者支援センター ひだまり(守口市佐太中町)



## 大肢連事業報告

第49回 全国肢体不自由児者父母の会連合会 全国大会  
神奈川県で開催!

大肢連事務局長 井上 千都  
7月30日(土)~31日(日)神奈川県民ホールにて、第49回全国肢体不自由児者父母の会連合会全国大会が行われ、大阪からは15名が参加しました。

大会の開催にあたり、相模原市で起きた凄惨な事件の犠牲者へ黙とうをささげ、全肢連としての声明が発表されました。

送られてきた信号により筋肉から発生する生体電位を感知して動かすことができるというものです。失った腕の代わりにこの筋電義手を使って、仕事に戻り生活することができるようになった事例が報告されました。

## 参加者の感想

箕面市 五十嵐 典子

1日目基調講演では、障害者差別解消法で、合理的配慮を欠く3つのキーワード「何かあったらどうしますか?」「特別扱いはしませんよ」「前例がありません」が、障害者との平等性や共生のための行動を「特殊」と捉える時代の問題で、禁止される事柄に当たるといってお話に得心しました。

生活支援の分科会では、住み慣れた地域での生活に必要な24時間、緊急にも対応する多機能型拠点施設と、相談支援の機関センター(相談支援員が難しいケースへの対応を相談できる場所)が必要との意見に賛同しました。またいろんなグループホームの実態調査の話は参考になりました。

2日目の公開フォーラム2つ目のロボットリハビリの実践報告、筋電義手と、HALと、ReWalkTMの3つの装具をつけての訓練を映像で解説され、興味深く拝見しました。失われた能力の回復だけでなく、今ある能力を維持するために、もっと多くの場面で使われたいなと思いました。

式典後、DPI 副議長 尾上浩二氏を講師にお迎えして「住み慣れた地域で、安心して暮らすために障害者差別解消法をどう生かすのか」~日常生活・就学・就労の観点から~をテーマに講演がありました。尾上氏は肢体不自由で車椅子を利用して子どものご経験を話されました。

分科会は生活支援「住み慣れた地域での、生活支援のあり方と実践」、医療「肢体不自由児者の日常生活を支える、地域医療のあり方と実践」、教育「教育現場における、肢体不自由児のインクルーシブ教育」、本人部会「自分たちの日常生活、学校、就労について意見交換」に分かれ行われました。

二日目は公開フォーラム『障害者スポーツ(パラリンピックとは)~ポッチャと私~』パネルディスカッション、コーディネータに具志堅孝司氏(ロサンゼルスオリンピック 体操金メダリスト)をお迎えしました。

続いてロボットリハビリテーション最前線 講師に横山 修氏(神奈川県総合リハビリテーションセンター 神奈川県リハビリテーション病院 医療局長)をお迎えしてお話を伺いました。切断や欠損した上肢に対し筋電義手を装着して、自らの意思で「動かしたい」と考えることで脳から

## 大肢連施設見学

## 社会福祉法人 みなと舎「ゆう」・「ライフゆう」

大肢連事務局長 井上 千都

全国大会終了後の8月1日(月)、参加者11名が神奈川県横須賀市にある(社福)みなと舎の、生活介護事業「ゆう」と医療型障害児者入所施設他「ライフゆう」に施設見学に行きました。

「ゆう」は土足厳禁で床にじゅうたんが引いてあり、月に一回は全館床から壁まで掃除を行い、とてもきれいでした。看護師から指示をうけた職員が医療的ケアを行っていました。また、こちらの職員の9割が女性とのことです。職員がやめなくていいように、その時その時で働き方を変えることができ、長く働けるような体制をとっておられました。

「ライフゆう」は2014年春にオープンしました。施設長が医師で、他に非常勤の医師が2名おり24時間医師がいるとのこと。介護には看護師があたり、日中活動も充実しており、安心して生活できる施設であると思いました。

(社福)みなと舎はこれまでも、これからもメンバーの幸福・福祉・健康をめざし、活動の輪を広げていくと話されていたことがとても印象的でした。ここで終わりと言うものがなく、メンバーが必要とすることを追い求めていく姿勢に感銘を受けました。

## 平成28年度 ブロック懇談会報告

大肢連会長 松並 利行

例年、府内の7ヶ所に組織した各ブロックの会員の参加を求め、大肢連役員が出席して開催。今年度は、「障害者の暮らしについて」~昼間の生活、夜間の生活、それぞれ何が必要か、何が不足しているのか、をテーマとして、下記のように各ブロックを回りました。

会員の現生活からテーマについて意見や要望を聞き、それを大阪府や国への要望案件づくりの資料としています。

特に医療的ケアの必要な方々の、生活の場がまだまだ整えられていないという意見が多く出ました。

6/27(月)	大阪市ブロック	アネックスパル法円坂	18名
6/28(火)	北河内ブロック	四條畷市市民総合センター	13名
7/ 5(火)	北 摂ブロック	障害者くらしの支援センターみんなのき	18名
7/ 6(水)	中河内ブロック	八尾市立障害者総合福祉センター	32名
		南河内ブロック	
7/ 7(木)	阪 南ブロック	和泉シティプラザ	18名
8/ 5(金)	堺 市ブロック	堺市立健康福祉プラザ	22名

## 全肢連さわやかレクリエーション事業

『夏期レクリエーション』アミティ舞洲にて開催!

箕面市 井上 千都

9月2日(金)、障がい者スポーツセンターアミティ舞洲において、「夏期レクリエーション」を開催。ボランティアさんたちと一緒にプールに入って泳いだり、水中ウォーキングを楽しんだり、ボウリング・トランポリン・ボールプール等をしたりと午前中は各々活動しました。

昼食後はアリーナにて大阪ふうせんバレーボール普及会 代表責任者石井勝治氏をお招きして、ふうせんバレーをご指導していただきました。会員やボランティアさんが共に楽しんでいました。

今年度も全肢連のさわやかレクリエーションの助成をいただき開催しました。参加者は会員15名、ボランティア27名、スタッフ他、総勢54名でした。





## 近畿ブロック地域指導者育成セミナーのご案内

毎年開催していますセミナーです。日帰り参加者募集!(参加無料)

**テーマ** 『防災、減災の取り組み～日頃の備えからの自助、共助、公助「地域防災計画」を知ろう～』

**開催日** 12月10日(土)13時～17時  
11日(日) 9時～12時

**会場** 『国際障害者交流センター ビッグ・アイ』  
大阪府堺市南区茶山台1-8-1  
TEL: 072-290-0900

1日目講演 「災害時要支援者に対する防災、減災について」  
講師: ADRA Japan 渡辺日出夫氏

2日目講演 「大阪府における防災対策について～DVD鑑賞と講演」  
講師: 大阪府政策企画部危機管理室職員

※どちらも、講演終了後グループ討議をします。

問合せ・申込は大肢連事務局まで

TEL: 06-6940-4181 FAX: 06-6943-4661



副会長 上田 千尋

豊中市父母の会が設立され50数年が経過し、親達も高齢となりました。“在宅をなくそう”の活動も当然のことのように思われていますが、親の意識の中ではまだまだ抱え込む傾向があります。

親が動けなくなれば困るのは子ども達です。意識を変えなくてはと思います。

「共に生きる」教育、地域社会づくりを私達は、どのようにすれば実現できるか、障害をもつということがどんなことなのか、一人でも多くの方々に理解してもらうことが共に生きる社会の実現に大切であると思います。

これからも23名の会員で力を合わせ活動していきます。

## 津久井やまゆり園の事件を考える

大阪府肢体不自由者協会 事務局次長 野間田 徹

津久井やまゆり園での事件が起きて、3ヶ月近くがたとうとしています。現在も全国の障害当事者、家族、支援者が大きなショックの中にあるということは、言うまでもありません。

私は、この事件で問われているのは、施設の安全管理ではなく、社会のあり方、命の尊厳の問題なのだと考えます。

犯人が主張するような「弱者の存在を否定し、社会から締め出そうとする考え方」は、実は、社会に深く潜んでいるということを言わなければなりません。それだけに、今回の事件は、改めて障害福祉の関係者に大きな重荷を課すものになったと言えます。

私は、今回の事件で、障害者福祉の父と言われている糸賀一雄氏が「この子らを世の光に」と語られ実践されたことを思い起こします。糸賀氏がめざそうとした社会や、よりどころとした価値とはどんなものであったのかを改めて考えます。

支援者としての私たちには、社会に深く潜んでいる否定的な考え方を克服していくために、かけがえのない「命の尊厳」の価値の意味を社会に知らせていく責任があると思いました。

## 神奈川県津久井やまゆり園での事件について

大肢連会長 松並 利行

7月26日未明、障害者支援施設「津久井やまゆり園」にてたいへんな事件が発生しました。しかも加害者は、元同施設職員でした。

お亡くなりになられた方々には哀心よりご冥福をお祈り申し上げるとともに、ご家族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。また、お怪我をされ治療を受けている方々には、1日も早いご回復を願います。

どんなに重い障害があっても安心安全に、その人が望む生活ができるように社会を整えていくようこれからも声をあげ、障害児者を守っていきます。

そして、このような痛ましい事件が2度と起きることがない社会の実現に、私たちは手を携えて一層、努力していきます。

【大肢協で協力深謝】  
(順不同、敬称略)

平成二十八年七月一日  
九月三十日現在

一般寄付金 一、二六八、六一四円

渡士 洋  
藤川 重一

ホテルグランヴィア大阪

「フロント」

「ロビーラウンジ」

ホテルプラザオーサカ

シエラトン都ホテル大阪

「レストランラウンジ」

関西ボウリング場協会

一般社団法人

大阪府信用組合協会

株式会社エスワールド

## 販売

食欲の秋においしい

- 鳥手のちゃんぽん・血うどん詰合せ  
各4袋(化粧箱入)

2,916円(税込) ⇒ 2,150円

- 手延べうどん

丸6束・平6束(化粧箱入)

4,320円(税込) ⇒ 2,930円

★ご注文は各市父母の会または大肢連事務局まで。

TEL06-6940-4181 FAX06-6943-4661

## 主な行事(10月～12月)

- ★宮様チャリティボウリング大会関西大会(関西ボウリング場協会)  
10/2(日) 弁天町グランドボウル
- ★近畿肢体不自由児者福祉大会(近肢連)  
10/22(土)10:30～ 神戸市勤労会館 大ホール
- ★対府要望(大肢連)  
10/28(金)13:00～ 大阪赤十字会館4F
- ★第52回チャリティバザー(大肢連)  
11/5(土)9:30～ 八尾市山城公園(買物公園) ※1頁参照
- ★キッズニア甲子園招待(全肢連)  
11/15(火)・12/5(月) キッズニア甲子園
- ★宿泊レクリエーション(大阪府受託事業)  
11/26(土)～28(月) 長崎ハウステンボス
- ★国への要望(大肢連)  
11月下旬
- ★近畿ブロック地域指導者育成セミナー(近肢連・全肢連)  
12/10(土)～11(日) 国際障害者交流センター ビッグ・アイ
- ★クリスマス・チャリティ公演(日産労連大阪地協招待)  
12/12(月) 国際障害者交流センター ビッグ・アイ
- ★「友の会」クリスマス会(大肢協)  
12/17(土) アネックスパル法円坂
- ★チャリティコンサート(大阪梅田ライオンズクラブ)  
12月予定